

## 10 教育

### 1 幼稚園

#### 公立幼稚園

	施設名	定数(人)	園児数(人)	入園率(%)
新居浜市	神郷幼稚園	200	72	36.0
	王子幼稚園	280	147	52.5
別子山村	0	0	0	
計		480	219	45.6

学校基本調査

H13.5.1現在

#### 私立幼稚園

	箇所数	定数(人)	園児数(人)	入園率(%)
新居浜市	12	2,690	1,394	51.8
別子山村	0	0	0	
計		2,690	1,394	51.8

学校基本調査

H12.5.1現在

#### 公立幼稚園の保育料等の状況

	入園料	保育料
新居浜市	2,000円	4,000円
別子山村		

### 現状

新居浜市には、公立2園、私立12園があるが入園率は低く、社会状況の変化により幼稚園より保育園を選択する傾向にある。別子山村には幼稚園はない。

### 課題

合併後も幼稚園が新設される可能性は低く、別子山村で幼稚園へ通園希望者が有る場合は交通手段の確保が必要。

## 2 小学校

### 小学校の状況

	新居浜市	別子山村	計
学校数	17	1	18
児童数	7,193	7	7,200
1校当たり平均児童数	423	7	400
クラス数	245	2	247
1校当たり平均クラス数	14.4	2.0	13.7
1クラス当たり平均児童数	29.4	3.5	29.1
教員数	372	4	376
1校当たり平均職員数	21.9	4.0	20.9

学校基本調査H13.5.1現在

### 現状

新居浜市には児童数1,000人余りの中萩小学校から別子山村小学校と同規模の大島小学校まで17校あり格差は大きく学校教育が効果的に行われるには適正な規模が必要。

### 課題

地理的な条件の違いから学校における地域間格差を埋めることや市内全体での大会等距離的な問題も実務レベルでは少なからず問題になると考えられる。別子山村小学校は中学校と併設されており児童数の状況、施設の老朽化も考慮し、小学校と中学校の統合などの効率的な学校運営の検討が必要。

### 効果

学校間の交流により特色ある学習活動が展開できる。

### 3 中学校

#### 中学校の状況

	新居浜市	別子山村	計
学校数	10	1	11
生徒数	4,100	11	4,111
1校当たり平均生徒数	410	11	374
クラス数	128	2	130
1校当たり平均クラス数	12.8	2.0	11.8
1クラス当たり平均生徒数	32.0	5.5	31.6
教員数	256	4	260
1校当たり平均職員数	25.6	4.0	23.6

学校基本調査H13.5.1現在

#### 現状

新居浜市には10校あり小学校ほどの規模差はなく平均410人となっているが、小中ともに通学区域の変更や区域指定の弾力化が求められている。

#### 課題

地理的な条件の違いから学校における地域間格差を埋めることや市内全体での大会等距離的な問題も実務レベルでは少なからず問題になると考えられる。別子山村中学校は小学校と併設されており児童数の状況、施設の老朽度で統廃合、分校化の検討が必要。また給食費に格差があり検討が必要

#### 効果

学校間の交流により特色有る学習活動が展開できる。

### 4 学校給食

#### 学校給食の実施状況

(単位：円)

区	分	新居浜市	別子山村	差額
調理方式	自校方式	16(小)1(中)	1	
	センタ方式	1(小)9(中)		
	ドライシステム	センタ-		
	ウェットシステム	小学校		
1食当たり給食費	小学校	220	190	30
	中学校	260	220	40

## 現状

新居浜市の小学校は1校を除き自校方式、中学校は10校中9校がセンター方式で実施している。別子山村は小中が自校方式（1調理場）で実施している。

## 課題

給食費、調理場の施設整備の整備度、学校給食への取組度合いの格差の調整是正と衛生管理指導、給食会活動等の統一徹底、均衡性確保の手だての検討が必要

## 5 高等学校

高等学校の状況

(単位：人)

	学 校 名	学 科	定 員
新居浜市	新居浜東高等学校	普通科	360
		計	360
	新居浜西高等学校	普通科	360
		生活文化科	40
		計	400
	新居浜南高等学校	総合学科	160
		計	160
	新居浜工業高等学校	機械科	80
		電子機械科	40
		電気科	40
		情報電子科	40
		工業化学科	40
		計	240
	新居浜商業高等学校	商業科	120
		情報ビジネス科	40
		計	160
	合	計	1,320

13年4月の入学定員

## 現状

新居浜市には県立高校が5校あり、定員が1,320人、国立高等専門学校が1校あり定員200人。別子山村には高校はなく伊予三島方面へ定期バスで通学するか下宿等で対応している。

## 課題

新居浜市の高校に通学希望がある場合交通手段の検討が必要。

## 6 大学・高専・専門学校の状況

新居浜工業高等専門学校の状況 (単位：人)

区分	定員	1年	2年	3年	4年	5年	計
機械工学科	40	41	45	40	38	40	204
電気工学科	40	40	48	38	41	41	208
電子制御工学科	40	43	41	39	40	35	198
生物応用化学科	40	43	43	39	33	37	195
材料工学科	40	42	40	38	40	30	190
計	200	209	217	194	192	183	995
生産工学専攻	12	15	18				33
電子工学専攻	8	15	15				30
計	20	30	33	0	0	0	63

専門学校等の設置状況 (単位：人)

	学校名	教科等	学生数
新居浜市	東予理容美容専門学校 (高等)	理容・美容	10
	東予理容美容専門学校 (専門)	理容・美容	44
	新居浜准看護高等専修学校 (高等)	准看護	27
	十全看護専門学校 (専門)	看護	74
	東城看護専門学校 (専門)	専門課程看護科	108
	国際テクニカルビジネスカレッジ (専門)	総合情報	27
		総合ビジネス	23
別子山村			
合		計	313

## 現状

新居浜工業高等専門学校は圏域唯一の国立の高等教育機関であり専攻科の

設置、施設の充実を図っているが、高専を含め圏域内の高等教育機関への進学希望者は賄いきれず圏域外へ流出している。

### 課題

少子化、独立行政法人の問題等、高専を取り巻く環境は厳しくなっており、時代に即応した高専になるようその対応が必要である。

## 7 社会教育の状況

### 公立文化施設

設置団体	施設名	開館年月	座席数	ホールの種類
愛媛県	県総合科学博物館	平成6年11月	300	多目的ホール
3市2町	東予産業創造センター	平成3年9月	300	多目的ホール
新居浜市	新居浜市市民センター	昭和37年11月	1,243	多目的ホール
	中ホール	昭和49年8月	492	多目的ホール
	新居浜ウイメンズプラザ	平成2年4月	312	多目的ホール
別子山村				

### 現状

公民館の役割は重要になってきており、地域の特性を生かした事業を実施しており、新居浜市は各小学校区1館の17館、別子山村には1館の公民館がある。

### 課題

連絡会等会合のあり方を検討する必要がある。

### 効果

公民館の交流をとおしてお互いの特性を生かした講座等の推進が図られる。

## 8 文化施設の状況

### 文化施設の設置状況

新居浜市	別子山村
広瀬歴史記念館	ふるさと館
郷土美術館	
別子銅山記念館	
東平歴史資料館	
別子銅山記念図書館	
5	1

### 図書館の状況

	図書館数	蔵書冊数 (冊)	個人貸出 登録者数	貸出冊数 (冊)
新居浜市	2	293,000	50,417	544,000
別子山村				
計	2	293,000	50,417	544,000

平成13年4月1日現在

### 現状

新居浜市には、地域の重要テーマである別子銅山にゆかりのある博物館が2館、地域の総合博物館としての郷土美術館がある。別子山村には、ホール、図書館、郷土館的なものではなく文化施設としてふるさと館が有る。

### 課題

図書においては団体貸し出し、また、交通手段の確保が必要である。

### 効果

別子銅山という共通の文化歴史のテーマをもった施設があり、ソフト面の育成が期待できる。

## 9 社会体育施設の状況

### 体育施設の状況

区 分	新居浜市	別子山村	計
陸上競技場	1		1
野球場	1		1
多目的球技場	5	1	6
体育館	3		3
プール	2	1	3
テニスコート	2(20面)		
武道場	2		2
弓道場	1		1
相撲場			0
重量挙げ練習場	1		1
グランドゴルフ場			0
計	18	2	20

### 現状

新居浜市では、住民に密着した体育施設を国領川河川敷ゾーン、山根地区にもっている。また、市営サッカー場は県内でも有数の施設である。

### 課題

各施設とも地域密着型の施設のため大規模な試合を誘致できない。

## 10 青少年センター

### 青少年育成センターの状況

(単位：人)

区 分	新居浜市	別子山村	計
青少年補導委員数	195		195
青少年センター運営委員会委員数	21		21
センター職員数	3		3

### 現状

新居浜市は国庫補助のセンターが設置されており約200名の補導委員が活動しているが、高齢化が進んでいる。

## 課題

連絡会等会合のあり方を検討する必要がある。

## 1 1 文化財の状況

### 指定文化財の状況

	国	県	市・村	活用方法
新居浜市	4	14	59	旧広瀬邸を一般公開
別子山村				
計	4	14	59	

## 現状

新居浜市では、突出して市指定文化財件数が多い。県指定文化財についても同様のことがいえるが、国指定の文化財については全体として少ない。

## 課題

文化財保護について、別子山村に生息する植物などに対応できるよう検討が必要。

## 効果

共通の文化歴史をもっているため文化財関連の幅が広がり、ソフト面の育成が期待できる。

## 1 2 生涯学習

### 生涯学習大学等の状況

	学習講座名	講座回数	受講者数 (人)
新居浜市	生涯学習大学	19講座(16回)	5,782
	高齢者生きがい創造学園	18講座(253回)	7,068
	夏期大学	年1回	1,200
別子山村	生涯学習	3講座(80回)	60
計			14,110

## **現状**

生涯学習に関する住民ニーズの高まりと多様化が著しく今後ますます重要となる。

## **課題**

住民ニーズに応える講座の計画と連携の強化

## **効果**

別子銅山に関する講座の希望が多く、合併による新しい講座の開設が容易になる。